



上/外観 東側道路から見る。古民家の移築再生だが、外観は大きく変わっている。
 中/正面に障門を置き、その左右に障が漏なる。門かぶりの板は移植されたもの。
 下/玄関ポーチ 軒に架かる長さ9mに及ぶケヤキの丸太梁は移植した土蔵からの転用。



玄関 たくましい檜太天井をもつ、料理器らしいゆったりとした玄関は、今回新設された空間。織段がひとつの風景となっている。

次の百年に受け継いでいく 古民家再生「料理宿 やまざき」

設計：(株)降幡建築設計事務所 協力：金沢・古民家リサイクルの会

古民家情報バンクとしての「金沢・古民家リサイクルの会」の活動を通じて計画された、本格的な移築再生の事例です。

私どもにとって、今回の旅館建設は3件目になります。1件目は木造、2件目は鉄筋コンクリート造、そして3件目にまた木造に戻りました。この度の古民家再生による旅館では、木の温もりによる究極の「癒し」とその中で食す「越前の味」をコンセプトとして、顧客を中心としたお客さまに常宿としていただけることを目標に努力致しております。

なお、旅館建設に関係された方々に心より感謝いたします。

(山崎善明 料理宿やまざき代表)

加賀近郊の古い民家が越前海岸の一隅に場所を得て、新しい歩みを始めた。北陸の風土そのままの稀な民家だったから、一般の住宅としては縁遠かった。行くところがなく、長い歴史を持った素晴らしい建物であればあるほどさびしげな姿が哀れに映った。あれから何年たったのだろうか。不思議な縁というしか言葉がない。「料理宿 やまざき」のために人目につかない場所に隠されていたということだろう。今、越前海岸に立つ、生まれ変わった建物には喜びが全身にあふれて、今後の幸せが確信される。

千客万来「料理宿 やまざき」に幸多かれ！

(降幡廣信 (株)降幡建築設計事務所所長)

石川県旧松任市北安田にあった築百年以上の古民家である宮田家は、道路の拡張取用のため取り壊しを迫られました。多くの人々の助けにより結果として山崎様にお渡しすることができました。設計者である降幡様、赤坂様に新たな息吹を吹き込まれて、古くて新しい料理旅館として生まれ変わったことを大変うれしく思っております。また、庭の木々も旅館の敷地内に移植されて残っており、家の佇まいとともに、涙する思いでございました。またお伺いしたいと思っております。福井県にある「北安田」の家へ。

(宮田久子 移築民家の旧所有者)



左 / 大広間 元々も広間であったが、勾配屋根部分を水平天井にするなど、柱梁の位置および向きが変更され、格の高い部屋となった。床の間と床脇は新設。
右 / 客室 ほとんどの部材が再利用された1階客室の座敷。床の間様の押入は、床脇風の意匠。
下 / ロビーからデッキ越しに、四季折々の変化を楽しむ庭と、その先の日本海が望める。



DATA

料理宿 やまざき (民家移築先)
 福井県丹生郡越前町16-53-1
 (〒916-0422)
 TEL. 0120-37-1016
<http://www.youriyadoyamazaki.jp/>

設計: 株式会社 隣緯建築設計事務所
 長野県松本市島立1095 (〒390-0852)
 TEL. 0263-48-2222
 FAX. 0263-48-2223
<http://furihata.org>
 E-mail info@furihata.org



設計協力: 有限会社 金沢設計

金沢・古民家リサイクルの会

[事務局] 有限会社 金沢設計
 石川県金沢市1-5-74
 (〒921-8041)
 TEL. 076-290-8881
 FAX. 076-290-8882
<http://www.h2.dion.ne.jp/~minka.rc/>
 E-mail kana.a.a@d6.dion.ne.jp

[会員(推薦人)]
 有限会社 丹保建設 (古民家再生事業部)
 富山県南砺市久戸230 (〒939-1712)
 TEL. 0763-52-5525
 FAX. 0763-52-6191
<http://tanbokensetsu.com/>
 E-mail always123@hk@yahoo.co.jp

敷地面積: 924.44㎡ (279.62坪)
 延床面積: 832.41㎡ (251.79坪)
 1階 499.53㎡ (151.10坪)
 2階 332.88㎡ (100.69坪)

構造: 木造軸組工法 (旅館棟+住居棟)
 所在地: 福井県丹生郡越前町16-53-1
 撮影/林 安直

らだと思えます。古民家は日本人の魂の拠り所であり、日本人が創造した「日本の住文化」の傑作です。だからこそ、百年受け継がれてきた「旧宮田家」は新たな役目を見出して、生き延びる生命力があったのでしょう。

工事中を見学したところ、古民家の魅力を損ねることなく、気密断熱を高めて省エネに配慮し、耐震性や設備の更新性にも気を遣って全体としての長寿寿命化を試みるなど、親しみを感じさせながら確実に次の百年へ受け継いでいくための様々な工夫がなされていました。

完成した「料理宿やまざき」は懐かしさとやすらぎを与えてくれ、お客様の評判も大変良いようで古民家の不思議な力を感じます。滅びつつある古民家の良い活用の実例として、この料理旅館のご繁栄を願っています。

(推薦人: 鹿熊秀夫、金沢・古民家リサイクルの会 会員 (丹保建設 取締役社長 (古民家再生事業部))



上 / ロビー 民家本来の魅力を生かしたロビーは、元々土間であった。
 下右 / ロビーにある木目が美しいウヤキ板の帯戸は修繕の上再利用した。
 下左 / 浴室 窓の向こうには日本海が広がる。壁の桧板張りはこの地方独特の拭き漆塗り仕上げ。

古民家再生は経験のある熟練した設計者や職人が必要とされ、かつ古民家の仲介から設計、工事を一貫して行うことが望ましいという事から、古民家再生の専門家集団としての「古民家再生倶楽部・北陸」を立ち上げました。「金沢・古民家リサイクルの会」と合わせて、これからも古民家の保存・活用に力を注いでいく所存です。そしてさらに、省エネで環境に配慮した現代が求める古民家再生を目指していきます。

(赤坂 功 金沢・古民家リサイクルの会 代表幹事
 南金沢設計 代表取締役)

古民家は大切な限りある文化的資源です。しかし、今日の急激な経済や社会構造、生活様式の変化により、老朽化して様々な不具合が生じてきた古民家が数多く取壊されています。私たちは古民家を譲りたい方と必要としている方の仲介をする「古民家情報バンク」としての活動を通じて、古民家の保存・活用の啓蒙を行い、古民家から先人の知恵を学びその伝統技法の伝承と日本文化の再認識を目的としています。この度救うことが出来た古民家「旧宮田家」は、石川県松任市北安田の旧家でしたが、住み手を失って久しく、また都市計画道路に掛かったことにより取壊される運命でした。私の師匠で民家再生のバイオニアである隣緯廣信先生に相談したところ、新築で設計中であった「料理宿やまざき」のオーナー山崎様とともに一瞥になり、その計画を新築から移築再生に変更する決断をして頂きました。その後、私も設計に協力することになり、「旧宮田家」が「料理宿やまざき」になる様子を一貫して見届けることが出来ました。料理旅館として生まれ変わったこの建物が、次の百年に受け継がれることを願っています。

古民家再生や現代の民家を 経験と職人技で

丹保建設・古民家事業部オールウェイズ 施工事例

古民家の再生や、今後さらに百年受け継がれる
「現代の民家づくり」から
本格和風住宅や洋風住宅、商業建築まで、
豊富な経験と職人技で、
お客様の幅広いニーズに対応しています。



S邸 (富山県南砺市)

左/外観 縦格子と白壁の組み合わせで落ち着いた雰囲気のある和風住宅。アプローチの植栽とも融合している。
中/和室 漆塗りの地板を設けた床の間。上座敷との間に湯氏機と箆欄間。
右/リビング 屋根勾配を生かした天井で開放的な空間。大きな窓からはあたたかな日差しと心地よい風がそそぎ込む。



K邸 (富山県南砺市)

左/外観 母屋と一体感を持つ茶室。趣深い和紙の中で竹垣を境としている。
右/小間4畳半 中柱に赤松、床柱にムロの変木、床板には堅木の皮付きなど、茶人好みの仕様が施されている。



A邸 (富山県南砺市)

左/外観 入母屋づくりの屋根に銀葉瓦葺きで重厚な面持ちの外観。外壁は横や杉の板張り。
右/廊下・縁側 玄関ホールとつながる廊下・縁側の柱や天井は、呂色塗りの漆仕上げに。



N邸 (石川県金沢市)



玄関 ゆったりとした中にも格式が感じられる空間。玄関床は大判の御影石。上部は吹抜けになっている。



右/リビング (離れ) コーナーに大きく取った窓から、大きな樺の木が鏡のように照められる。壁はオガファーザー壁紙の上、自然塗料塗り。
中上/座敷 右に出書院、左に仏壇を備えた床の間。床柱は黒檜、床板は呂色漆塗り。彫刻欄間は再生前の座敷に使われていたもの。
中下/広間 畳敷きの吹抜け空間に囲炉裏を置いた広間。玄関に直結し、座敷とリビングに隣接。開放的な雰囲気と接客の場となる。
左/外観 この地方の伝統的な特徴を受け継ぎつつ、再生されたN邸。大屋根の開口を広げ、ゆったりとした外観。アプローチには御影石の延べ段が続く。
(設計: 関金沢設計)



DATA

有限会社 丹保建設(古民家再生事業部)
富山県南砺市久戸230 (〒939-1712)
TEL. 0763-52-5525 FAX. 0763-52-6191
<http://tanbokensetsu.com/> E-mail always1230hk@yahoo.co.jp